



HBS-850 取扱説明書

Bluetooth™ ステレオヘッドセット

Rev 2.0 KR

All rights reserved. LG Electronics Inc., 2015

製品を正しくお使いいただき、故障を防ぐため

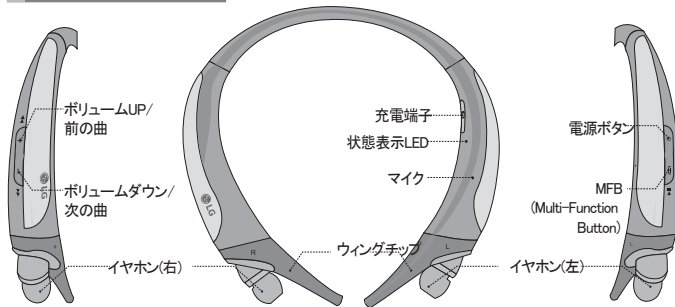
本取り扱い説明書に記載された内容全てをお読みの上、ご利用下さい。

本説明書上の内容は事前報告なく変更される場合がございます。



名称及び機能

ヘッドセット



製品構成



LG TONE+ Active™
HBS-850
(中型イヤジェル、
ウイングチップが
装着された状態)



イヤジェル
(1セット-小型)



ウイングチップ
(1セット-小型)



データケーブル



取扱説明書
(英文)



品質保証書

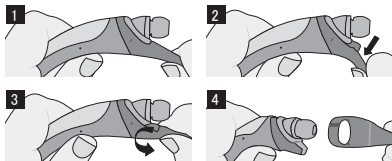
※実際の製品はイメージと異なる場合があります。

名称及び機能

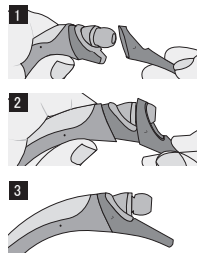
ウイングチップ交換方法

－製品に装着されている1セットの他もう1セットが入っています。
首周りのサイズに合わせてウイングチップを交換してください。

ウイングチップ取り外し



ウイングチップ装着



規格及び特性

項目	説明
Bluetooth規格	V4.1 (Headset/Handsfree/A2DP/AVRCP Profile)
バッテリー	3.7V / 180mAh, リチウムポリマー
待機/通話/音楽再生時間	最大 430/13/9.5時間
充電時間	2時間未満
定格入力電圧	DC 4.75 V ~ 5.3 V, 400mA
作動温度	-10℃ ~ 50℃
サイズ/重さ	141mm(幅) X 140mm(長) X 16.1mm(厚)/51g
運用周波数	2402MHz ~ 2480MHz

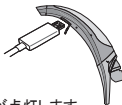
使用方法

電源ON/OFF

- 電源ON: 電源ボタンを約2秒間押します。
- 電源OFF: 電源ボタンを約3秒間押します。

充電

- ヘッドセットの電源がONの時
充電ケーブルを差し込むと
ヘッドセットの電源が切れます。
- 充電中は赤色LEDが点灯し、
80% 以上充電されると紫いろ、
充電が完了されると青色LEDが点灯します。



バッテリー不足

- バッテリー電源が不足しているとき、2分に
1回音声で知らせます。
- この際直ちに充電しないと電源が切れます。

バッテリー状態お知らせ

- ボリュームダウンボタンを3秒以上長く押します。

状態	十分	半分	不足
音声案内	"Battery high"	"Battery Medium"	"Battery LOW"
LED 状態表示	青点滅	紫点滅	赤点滅

※一部モバイル機器と接続したとき、画面上部に
ヘッドセットの電源バッテリー残量が表示されます。

イヤホンワイヤー自動巻き

- 左・右イヤホンを引くとワイヤーが解けて
イヤホンを長く使えます。
- もう一度軽く引くと自動で巻き戻されます。

-ワイヤーが完全に巻き戻らないときはワイヤーを最後まで引き、離してください。

ペアリング

ヘッドセットをご利用頂くにはご利用デバイスにヘッドセットを登録するペアリングが必要です。一度登録された機器からは繰り返しペアリングをする必要はありません。

簡単登録

- 1) ヘッドセットの電源をONにします。
 - ・ ペアリング待機モードになり、青LEDが付きます。
- 2) スマートフォンのBluetoothモードをONにしデバイスを検索します。
 - ・ 検索されたリストから 'LG HBS850' をタップしペアリングします。
- 3) 登録するときパスワードを求められたときは "0000"を入力します。

- ・ 一部機種からはパスワードを求められる場合があります。
- ・ ペアリングに成功すると "Your Headset Paired" と音声で案内されます。

- 4) 次回、他の機器とペアリングをする際も上記の通りにしてください。
 - ・ 3分以内にスマートフォンを接続しないと自動的に電源が切れます。

手動登録 (再登録又は他の機器と接続するとき)

- 1) ヘッドセットの電源OFFの時、MFBと電源ボタンを2秒間同時に押します。
 - ・ ペアリングモードとなり、青LEDが点灯します。
- 2) '簡単登録' の2から4までを繰り返します。

仕様方法

マルチペアリング

2つのデバイスから同時にペアリングされた状態にすることができます。

マルチペアリング方法

- 1) ‘手動登録’を参照し、一つ目の機器と先にペアリングを行います。
- 2) ヘッドセットの電源をOFFにします。
- 3) ヘッドセットのMFBと電源ボタンを2秒間同時に押します。
- 4) 手動登録を参照し、他の機器とペアリングします。後からペアリングされた機器がメインデバイスとなります。
- 5) 1で同録した機器を再びペアリングします。この機器がサブデバイスです。

※ヘッドセットが2つのスマートフォンと同時にペアリングさせているとき、関連機能はメインデバイスから作動します。

通話機能

- 音声ダイヤル、再ダイヤル機能はメインデバイス（又は最後に電話を掛けたスマートフォン）から作動します。
※機種によって音声機能支援と掛け直し機能が異なります。

自動再接続

- ヘッドセットの電源がOFFになるとペアリングが解除されます。電源をONにすると再接続します。
- サブデバイスはスマートフォンのBluetoothメニューから`LG HBS850`を選択してペアリングします。

通信範囲遺脱

- ヘッドセットとデバイスが10M以上離されると信号が弱くなり接続が解除されます。デバイスとヘッドセットの有効距離以内に返るとすぐに再接続されます。
※接続が切れると音声案内とパイプが40秒に1回動作します。

使用方法

※自動接続されないときはヘッドセットのMFBボタンを短く押し手動で接続してください。

－ヘッドセットの電源をONにすると直前にペアリングしたデバイスと検索し自動接続します。

※ヘッドセットがメインデバイスと接続に失敗するとペアリング待機モードに入ります。

※自動再接続されないときはデバイスからペアリングするか、同録リストから削除し再検索してください。

－マルチペアリング時に音楽を再生しながら、音楽再生中ではないデバイスが通信範囲から遠脱するとヘッドセットは音声とパイプで知らせ、以後再接続は試みません。

通話

電話を発信する

－接続のデバイスから電話を発信すると自動的にヘッドセットに転換されます。

※機種によってはヘッドセットのボリュームアップボタンを2秒間押して転換する場合もあります。

電話に出る/切る

－電話に出たり、切ったりするときはMFBを押してください。
－電話が掛かってくるとヘッドセットがパイプで知らせます。

※パイプを切るときはボリュームダウンボタンを短く押してください

※パイプお知らせ機能がOFFになっている場合はヘッドセットはパイプを鳴らしません。

通話転換

－通話中にボリュームアップボタンを2秒間押すと転換されます。

(デバイス → ヘッドセット / ヘッドセット
→ デバイス)

使用方法

音声ダイヤル

- MFBボタンを1秒間押すと音声ダイヤル機能を使い電話を掛けることができます。
※音声ダイヤルに対応しないデバイスの場合は再ダイヤル機能が作動する場合があります。

再ダイヤル

- MFBを2秒間押すと直前に掛けた番号への通話を試みます。

※機種によって異なる場合があります。

通話中通話転換

- 通話中他の電話が掛かってきたとき、MFBを1秒間押して電話に出ることができます。
通話中の電話は保留状態となります。
- もう一度MFBを1秒間押すと既存の電話に戻ることができます。

- 通話ボタンを短く押すとデバイスの設定によって通話中電話を切るか、二つの電話を同時に切ることができます。
※電話中保留モードへの転換はお持ちのデバイスキャリアサポートまでお問合せ下さい。

通話拒否

- 電話が鳴っているときMFBを2秒間押します。

送信音声ミュート機能

- 通話中ボリュームアップボタンとボリュームダウンボタンを2秒間押すと送信音声をミュート又はミュートを解除することができます。

ボリューム調節

- ボリュームボタンを押して調節します。
※聴力損傷を予防するため、上位6段階では警告音が出ます。

振動調節

－ヘッドセットの振動アラームのオン/オフはボリュームアップボタンを3秒間押すことで設定します。

※振動アラームがオフとなっている間は着信時又は通信範囲離脱時でも振動アラームが発生しません。

※セットセットの電源がONになるとアラームが自動的に活性化されます。

オーディオストリーミング

再生

－MFBを短く押します。

一時停止

－音楽再生中にMFBを短く押します。

次の曲

－ボリュームダウンボタンを1秒間押します。

前の曲

－ボリュームアップボタンを1秒間押します。

イコライザー

－イコライザーモード変更は音楽再生中にMFBを2秒間押します。“ピッ”という信号音の後次の順に変わります。

低音強化(基本設定) → 一般 → 高音強化

※イヤージェルのサイズによって聞こえる低音量が変わります。

使用方法

Tone & Talk

HD スピーカー

- 高音質の音声通話及び音楽再生を提供します。
※通信ネットワークが高音質通話に対応する場合のみ。

SMS読み上げ(SMS Reader)

- アンドロイド機器からSMS受信時、音声案内を受けることができます。
Google Play storeからTone & Talkアプリを検索しインストールするすると本機能が使えます。
※右のQRコードからアプリケーションの検索、ダウンロードしてから本機能を使ことができます。
デバイスにの種類によって機能の違いがございます。



Tone & Talk 活用方法

機能	使用方法
現在時刻	ボリュームダウンキーを1秒間押します。
SNS 読み上げ	ボリュームアップボタンを1秒間押します。
指定の番号に 電話を掛ける	1. アプリのヘッドセットから発信するメニューから選択 2. ボリュームアップボタンとボリュームダウンボタンを同時に1秒間押します。

使用方法

機能	使用方法
気に入り 番号へ 発信	1. アプリのヘッドセットから発信メニューから連絡先を選択。 2. ポリウムアップ・ダウンボタンを1秒間同時に押す。 3. ポリウムボタンを利用し気に入り連絡策を選択。 4. ポリウムアップ・ダウンボタンを同時に1秒間押して発信。
通話記録 から発信	1. アプリのヘッドセットから発信メニューから通話履歴を選択 2. ポリウムアップ・ダウンボタンを1秒間同時に押す。 3. ポリウムボタンを使ってリストから発信先選択 4. ポリウムアップ・ダウンボタンを同時に1秒間押して発信。

apt-X

-aptX®は音域喪失を抑えるBluetooth無線技術のところでCDレベルの音質を提供します。
音楽及び映画鑑賞によりきれいで鮮明なオーディオを提供します。
※aptX®に対応するデバイスのみ自動動作します。

LED表示

機能	状態	動作
動作	検索モード	青LED点灯
	待機モード	青LED点滅
	電話中	青LED点滅
充電	充電中	赤LED点灯、80%以上からは紫LED点灯
	充電完了	青LED点灯

問題解決

問題状況	点検方法	解決方法
電源がつかない	ヘッドセットが充電されているか確認	ヘッドセットを充電する
ヘッドセット 通話ができない	デバイスがヘッドセット、ハンズフリー対応か確認	Bluetoothに対応しているデバイスを使用してください
	ボリュームボタンを3秒間押し ヘッドセットのバッテリー状況を確認	ヘッドセットを充電する
ヘッドセットを デバイスに 繋げられない	ヘッドセットの電源が入っているか確認	電源ボタンを2秒間押してヘッドセットの電源をONにする
	ヘッドセットがペアリングモードに入っているか確認	電源OFFの状態でMFBボタンと電源ボタンを2秒間同時に押し、ヘッドセットを検索モードに転換させる
ヘッドセットの 音が小さい	ボリュームを確認(デバイスを含む)	ボリュームを上げる

注意事項

- ・高いところから落とさないで下さい。
- ・修理又は分解しないようにして下さい。
- ・水、アルコールベンゼン等に接触させないで下さい。
- ・引火性物質に接触させないで下さい。
- ・引火性物質に近付けたり、保管しないで下さい。
- ・湿気及び誇りの多いところへの保管は避けて下さい。
- ・機器の上に重いものを置かないで下さい。
- ・任意で機器を修理すると品質保証対象外となります。
- ・バッテリーを交換すると爆発の恐れがあります。
- ・規格外充電器を使用すると製品に異常を及ぼす恐れがあります。
- ・本製品は完全防水仕様ではありません。湿気や水に触れないようにして下さい。
- ・製品に付着された磁石及び小さな部品を飲み込まないようにして下さい。
- ・医療機器を移植されている方は医師と相談してからご利用下さい。
- ・本製品は医療機器ではありません。
- ・製品の変色を防ぐため、長時間直下日光に当たらないようにして下さい。
- ・製品が完全に充電されたら、電力消費を防ぐため充電器を分離させて下さい。

1. 無線周波数露出

ブルートゥースステレオヘッドセット(Bluetooth Stereo Headset)BHS-850は無線送受信機です。本装置は起動中2.402~2.480GHzの電磁場を送受信することによってBluetoothが搭載された機器と通信します。Bluetoothヘッドセットは互換するLG Electronics携帯電話製品と共に使用されるとき国際保健機関が定めたRF露出指針によって起動するよう設計されています。Bluetooth®文字商標及びロゴはBluetooth SIG, Inc所有の登録商標です。

2. バッテリー情報

再充電バッテリーの場合、適切に管理されると長い有効寿命を持ちますが長い間使用せず放置されると容量が減る場合があります。バッテリーを50°C以上又は-10°C以下の極端的に高い又は低い温度に露出させないようにご注意ください。

バッテリー容量を最大に保つには、常温で使用して下さい。バッテリーが低温上で使用されるとバッテリー使用容量が減ります。
※バッテリー充電は10°C~40°C間でのみできます。

安全情報

聴覚損傷の予防

- ヘッドセットのボリュームが高すぎると永久的な聴覚損傷を与える恐れがあります。
- ボリュームを安全なレベルに設定してください。
- 聴覚に損傷を与える程度の大きな音にも慣れてしまうことがあります、損傷は継続します。
- 耳鳴りがしたり、他人の声が遠く感じたら直ちに聴力検査を受けて下さい。
- 専門家等は次のように提案しています。
 - ・ボリュームの高いヘッドホンの使用時間を制限すること。
 - ・周辺の声が聞こえなくするためボリュームを上げる習慣を避けること。
 - ・近くにいた人の声が聞こえないときはボリュームを下げる



※デバイスの最大ボリュームの設定は各デバイスの取扱説明書を確認下さい。

家庭用通信機材：この機器は家庭用電波適合機器として主に家庭内で使用することを目的とし、全ての地域で使用可能です。

